

2023年度学習支援計画書（シラバス）

科目名			担当講師		
コンピュータワークⅡ			今井 富士子		
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数	
必修	実習	国際情報ビジネス科	2	90	時間
担当講師の経歴又は実務経験					
ビジネス系の専門学校を卒業後、専門学校などでインストラクター、教師として勤務					
授業概要					
PC操作の基本を学ぶ					
学習到達目標					
<ul style="list-style-type: none"> ■ パワーポイントの基本操作の習得 ■ パワーポイントの中級レベル操作の習得 ■ プレゼンテーションの準備から発表までの流れ ■ ワードの応用操作の習得 ■ エクセルの応用操作の習得 					
テキスト及び教材					
オリジナルプリント使用					
授業内容					
回	テーマ			内 容	
1	<Power Point>			<ワード>はがきの作成、宛名面の作成、アドレス帳の作成、裏面の作成	
2	新規作成、スライドのレイアウトとデザイン、テンプレートの利用			差し込み印刷、メイン文書の作成、差し込みフィールドの挿入	
3	スライドの挿入・削除・移動			グラフの挿入と編集	
4	グラフィックの作成、オートシェイプの作成			段落の設定、字下げとぶら下げ、インデントとタブの設定	
5	表・グラフ・写真・ビデオの挿入			アウトライン機能、校閲機能	
6	ハイパーリンク、スライドマスターの設定			目次・脚注・索引の挿入と編集	
7	アニメーション効果、画面切り替え効果の設定			<エクセル>INDEX・LEN・LEFT・RIGHT関数	
8	スライドショーの設定、印刷機能、リハーサル機能			MID・VALUE・FIXED・MOD関数	
9	プレゼン作品制作			データベース関数、入力規則	
10	プレゼン作品制作			COUNTIF・SUMIF・AVERAGEIF関数	
11	プレゼン作品制作			3-D集計、シートの操作、作業グループ、統合による3-D計算	
12	プレゼン作品制作			日付・時刻関数	
13	スライドショーの実行（発表）			マクロ機能、ゴールシーク	
14				期末試験の実施	
成績評価の方法及び基準					
理解度、提出物、プレゼンテーションによる評価。 なお全体出席の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となります。					
評価		成績評価の到達度			
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている			
B	普通	一定の理解、知識、技術がある			
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある			
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している			
E	不合格	理解、知識、技術が不足している			